



お母さんと
いっしょだよ



のとうし 能登牛が にく お肉になるまで



誕生

はんしょくのうか

繁殖農家

生まれてから約8か月は、
繁殖(はんしょく)農家の
牧場でお母さん牛と
いっしょにくらします。

ひいくのうか

肥育農家

生まれてから約8か月後、約300kgで
肥育(ひいく)農家の牧場に移ります。
そこで約20か月を過ごし、
出荷(しゅっか)されます。
その時の体重は約800kgまで大きく
なっています。

「石川のゆたかなしぜんで
おいしい牛にそだっているよ」
肥育農家(ひいくのうか)の
平林(ひらばやし)さん | 能登町



「牛は好奇心(こうきしん)が
強いけど、ちょっと気が弱いよ」

繁殖農家(はんしょくのうか)の
中瀬(なかせ)さん | 能登町



8か月
約300kg



毎日、約10kgの
エサを食べるよ!



28か月
約800kg

いただきます!



このマークが
能登牛のしるしだよ。
さがしてみよう!

お店へ



せり



↓ 出荷 しゅっか

石川県金沢食肉流通センター

いしかわけんかなざわしよくにくりゅうつうせんたー